

令和3年度 上松町森林経営制度及び森林環境譲与税活用事業実施状況

令和5年2月

1 森林経営管理制度 市町村実施方針

上松町森林経営管理制度実施方針（令和2年6月15日策定）

2 森林環境譲与税導入の効果

- ・モデル団地167.14haを設定し、23名に意向調査を実施した結果、22名（164.25ha）が町への経営管理を希望した。内75.11haが事業体に再委託され、その他は町の経営管理事業分として執行することが決定した。
- ・新規団地56.57haを設定し、17名に意向調査を実施した結果、16名（56.33ha）が町への経営管理を希望した。経営管理権集積計画を定め、公告縦覧を実施した。未相続地の解消が図られた。

3 森林環境譲与税を活用した事業一覧

（1）森林経営管理制度関係事業

事業区分	事業名	事業総額（千円）			事業内容	実績	事業効果	
		うち当該年度の森林環境譲与税（千円）	うち基金取崩額（千円）	うち他の財源（千円）				
②森林所有者の意向調査	森林経営管理推進事業分担金	5,245	5,245	0	0	森林経営管理制度に基づく森林所有者への意向調査、森林の現況調査を行うため、木曾広域連合へ分担金として拠出した。	意向調査56ha17名実施（灰沢団地）	令和2年度から広域連携で制度の取り組みが開始され、当初のモデル団地は事業体に再委託ができた。 次の計画地17名に意向調査を行い、集積計画の準備を実施した。
⑪基金積立（森林整備等）	上松町森林環境整備基金積立	7,529	7,529	0	0	今後の森林整備等の実施に備え、基金へ積立を行った。		
小計		12,774	12,774	0	0			

（2）その他事業

事業区分	事業名	事業総額（千円）			事業内容	実績	事業効果	
		うち当該年度の森林環境譲与税（千円）	うち基金取崩額（千円）	うち他の財源（千円）				
⑬木造公共建築物等の整備・内装木質化	上松小学校木柵手摺修繕工事	4,950	4,950	0	0	老朽化した小学校の木柵手摺の交換工事	木材利用2.34m3	既存の木柵の劣化・腐朽により、地元産の木材利用を通して、地場産をより一層地域に示した。
⑦その他（間伐等の森林整備）	諸原地区緩衝帯整備業務	2,156	2,156	0	0	森林に近接した宅地内に侵入や人への威嚇する獣等が身を隠せなくする緩衝帯を設けた。	緩衝帯整備面積0.36ha	緩衝帯を設けることにより、人と獣との境界線が明確となったことにより、獣の出現率が減少した。
小計		7,106	7,106	0	0			

合計		19,880	19,880	0	0			
-----------	--	---------------	---------------	----------	----------	--	--	--

事業区分表

① 森林所有者の意向調査の準備作業（森林の現況把握、境界の確認・明確化等）	⑪ 新たな組織の設立
② 森林所有者の意向調査	⑫ その他（人材育成・担い手の確保）
③ 私有林整備	⑬ 木造公共建築物等の整備・内装木質化
④ 公有林整備（財産区有林含む）	⑭ 地域における木質バイオマス利用推進
⑤ 森林保護対策	⑮ 森林・林業の意義や木材利用促進に関する普及活動等
⑥ 林道・林業専用道の整備・維持修繕	⑯ その他（木材利用・普及啓発関係）
⑦ その他（間伐等の森林整備）	⑰ 基金積立（森林整備等）
⑧ 担い手の確保に向けた取り組み	⑱ 基金積立（人材育成等）
⑨ 林業就業者の育成（労働安全対策や林業機械の導入含む）	⑲ 基金積立（木材利用等）
⑩ 専門員の雇用	⑳ 基金積立（執行残額等）